



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場会社名 株式会社トリドール
コード番号 3397 URL <http://www.toridoll.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗田 貴也
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 奥田 恭久

TEL 078-200-3430

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|------|-------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第2四半期 | 34,920 | 17.5 | 4,257 | 21.1 | 4,154 | 22.6 | 2,163 | 33.6 |
| 24年3月期第2四半期 | 29,728 | — | 3,515 | — | 3,389 | — | 1,618 | — |

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 2,145百万円 (32.7%) 24年3月期第2四半期 1,617百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期第2四半期 | 55.10 | 55.02 |
| 24年3月期第2四半期 | 41.26 | 41.22 |

平成23年3月期第3四半期より連結損益計算書を作成しているため、平成24年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | |
|-------------|--------|---|--------|---|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第2四半期 | 42,613 | — | 13,685 | — | — | 31.7 |
| 24年3月期 | 39,731 | — | 12,106 | — | — | 30.0 |

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 13,491百万円 24年3月期 11,904百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | — | 0.00 | — | 15.50 | 15.50 |
| 25年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 25年3月期(予想) | — | — | — | 18.50 | 18.50 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|-------|------|-------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 73,000 | 19.5 | 8,040 | 19.2 | 7,780 | 19.7 | 3,650 | 19.7 | 92.94 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
TORIDOLL AUSTRALIA PTY LIMITED,
新規 3社 (社名) TORIDOLL KOREA CORPORATION, 除外 1社 (社名)
東利多控股有限公司

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年3月期2Q | 39,278,400 株 | 24年3月期 | 39,234,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年3月期2Q | — 株 | 24年3月期 | — 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 25年3月期2Q | 39,260,832 株 | 24年3月期2Q | 39,234,000 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。

・平成24年11月2日(金).....機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 10 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要などにより緩やかな景気回復の兆しがみられたものの、欧州債務危機を背景とした海外経済の減速懸念や長期化する円高により、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

外食業界におきましても、消費者の生活防衛意識や節約志向は依然として強く、業態を超えた低価格競争も激しさを増すなど、経営環境は厳しい状況が続いております。

このような環境の下、当社グループでは、国内では引き続き主力業態であります「丸亀製麺」に経営資源を集中し、継続して新規出店に取り組むと共に、パブリシティによる露出機会の増加や積極的な商品施策を実施するなど、認知度及び顧客満足度の向上に向けた施策を実施してまいりました。また、海外におきましては引き続きフランチャイズを含めた出店を進めてまいりました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間末の営業店舗数は、前連結会計年度末に比べ73店舗増加して706店舗（フランチャイズ4店舗を含む）となり、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高349億20百万円（前年同期比17.5%増）、営業利益42億57百万円（前年同期比21.1%増）、経常利益41億54百万円（前年同期比22.6%増）、四半期純利益21億63百万円（前年同期比33.6%増）となりました。

事業のセグメント別の業績は次のとおりであります。

<丸亀製麺（セルフうどん業態）>

丸亀製麺では、引き続き経営資源を集中させ、ロードサイド54店舗、ショッピングセンター内11店舗の計65店舗を出店したことにより、当第2四半期連結累計期間末の営業店舗数は626店舗となり、売上高は316億67百万円（前年同期比18.6%増）となりました。

<とりどーる（焼き鳥ファミリーダイニング業態）>

とりどーるでは、店舗の増減はなく、当第2四半期連結累計期間末の営業店舗数は22店舗となり、売上高は13億34百万円（前年同期比3.2%減）となりました。

<丸醬屋（ラーメン業態）>

丸醬屋では、1店舗を閉店したことにより、当第2四半期連結累計期間末の営業店舗数は21店舗となり、売上高は7億24百万円（前年同期比5.1%減）となりました。

<長田本庄軒（焼きそば業態）>

長田本庄軒では、新たに1店舗を出店したことにより、当第2四半期連結累計期間末の営業店舗数は16店舗となり、売上高は4億47百万円（前年同期比7.5%減）となりました。

<その他>

その他では、新たに9店舗（直営6店舗、フランチャイズ3店舗）を出店し、1店舗を閉店したことにより、当第2四半期連結累計期間末の営業店舗数は21店舗（フランチャイズ4店舗を含む）となり、売上高は7億45百万円（前年同期比88.7%増）となりました。

なお、その他には「麺屋通り」、「グリル三番館」、「スージーおばさんのトマトパスタ」、「とん助」、「まきの」等が含まれております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べ28億82百万円増加し、426億13百万円（前期比7.3%増）となりました。

これは主に新規出店に係わる設備投資、敷金及び保証金、建設協力金等が増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ13億3百万円増加し、289億28百万円（前期比4.7%増）となりました。

これは主に積極的な設備投資のための資金調達により、短期借入金及び長期借入金（1年内返済予定を含む）が増加した一方で、未払法人税等が減少したことによるものです。

純資産は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ15億78百万円増加し、136億85百万円（前期比13.0%増）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、74億11百万円（前年同期比4.2%減）となりました。

各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は36億51百万円（前年同期比17.9%減）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益を41億4百万円、減価償却費を17億88百万円計上した一方で、法人税等の支払による支出が23億94百万円あったこと等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は41億58百万円（前年同期比11.5%増）となりました。これは主に新規出店に伴い、有形固定資産の取得による支出が32億56百万円、敷金及び保証金の差入による支出が4億5百万円及び建設協力金の支払による支出が6億2百万円あったこと等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により得られた資金は3億2百万円（前年同期比87.7%減）となりました。これは主に長期借入れによる収入が37億円あった一方で、長期借入金の返済による支出が28億3百万円、配当金の支払が6億8百万円あったこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年5月11日に公表しました「平成24年3月期決算短信」における連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社は、当第2四半期連結累計期間にTORIDOLL AUSTRALIA PTY LIMITED、TORIDOLL KOREA CORPORATION及び東利多控股有限公司を設立し、当該子会社の資本金の額が、当社の資本金の100分の10以上に相当するため、当社の特定子会社に該当することとなりました。

これに伴い、TORIDOLL AUSTRALIA PTY LIMITED、TORIDOLL KOREA CORPORATION及び東利多控股有限公司は当社の連結子会社となっております。

なお、平成22年11月に設立いたしました子会社の「東利多控股有限公司」は、商号を「東利多和頤有限公司」に変更しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ37百万円増加しております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 7,639 | 7,411 |
| 営業未収入金 | 999 | 933 |
| 商品 | — | 4 |
| 原材料及び貯蔵品 | 115 | 134 |
| 繰延税金資産 | 529 | 515 |
| その他 | 629 | 686 |
| 流動資産合計 | 9,912 | 9,685 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 14,309 | 16,234 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 2,089 | 2,362 |
| リース資産(純額) | 2,959 | 2,971 |
| その他(純額) | 491 | 499 |
| 有形固定資産合計 | 19,849 | 22,067 |
| 無形固定資産 | | |
| | 217 | 212 |
| 投資その他の資産 | | |
| 敷金及び保証金 | 3,629 | 4,004 |
| 建設協力金 | 4,619 | 5,007 |
| 繰延税金資産 | 564 | 615 |
| その他 | 951 | 1,038 |
| 貸倒引当金 | △14 | △17 |
| 投資その他の資産合計 | 9,751 | 10,648 |
| 固定資産合計 | 29,818 | 32,928 |
| 資産合計 | 39,731 | 42,613 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 1,562 | 1,490 |
| 短期借入金 | — | 100 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 4,981 | 5,617 |
| リース債務 | 197 | 199 |
| 未払法人税等 | 2,482 | 2,055 |
| 引当金 | 238 | 229 |
| その他 | 4,455 | 5,103 |
| 流動負債合計 | 13,917 | 14,795 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 9,896 | 10,157 |
| リース債務 | 3,156 | 3,228 |
| 資産除去債務 | 591 | 687 |
| その他 | 63 | 57 |
| 固定負債合計 | 13,707 | 14,132 |
| 負債合計 | 27,624 | 28,928 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,318 | 1,343 |
| 資本剰余金 | 1,375 | 1,400 |
| 利益剰余金 | 9,234 | 10,789 |
| 株主資本合計 | 11,928 | 13,533 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| 為替換算調整勘定 | △24 | △41 |
| その他の包括利益累計額合計 | △24 | △41 |
| 新株予約権 | 202 | 193 |
| 純資産合計 | 12,106 | 13,685 |
| 負債純資産合計 | 39,731 | 42,613 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 29,728 | 34,920 |
| 売上原価 | 7,519 | 8,607 |
| 売上総利益 | 22,209 | 26,312 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 販売費及び一般管理費合計 | 18,693 | 22,054 |
| 営業利益 | 3,515 | 4,257 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 40 | 47 |
| その他 | 33 | 48 |
| 営業外収益合計 | 74 | 95 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 168 | 169 |
| その他 | 32 | 29 |
| 営業外費用合計 | 200 | 199 |
| 経常利益 | 3,389 | 4,154 |
| 特別利益 | | |
| 新株予約権戻入益 | — | 0 |
| 特別利益合計 | — | 0 |
| 特別損失 | | |
| 店舗閉鎖損失引当金繰入額 | 20 | — |
| 減損損失 | 125 | 50 |
| 特別損失合計 | 146 | 50 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,243 | 4,104 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,739 | 1,974 |
| 法人税等調整額 | △115 | △33 |
| 法人税等合計 | 1,624 | 1,941 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,618 | 2,163 |
| 四半期純利益 | 1,618 | 2,163 |

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,618 | 2,163 |
| その他の包括利益 | | |
| 為替換算調整勘定 | △1 | △17 |
| その他の包括利益合計 | △1 | △17 |
| 四半期包括利益 | 1,617 | 2,145 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,617 | 2,145 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,243 | 4,104 |
| 減価償却費 | 1,657 | 1,788 |
| 減損損失 | 125 | 50 |
| 株式報酬費用 | 34 | 27 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 0 | 3 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 25 | 5 |
| 店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少) | 20 | △14 |
| 受取利息 | △40 | △47 |
| 支払利息 | 168 | 169 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △44 | 65 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 0 | △23 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 136 | △72 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △34 | △245 |
| 未払金の増減額(△は減少) | 260 | 186 |
| 未払費用の増減額(△は減少) | 173 | 146 |
| その他 | △90 | 71 |
| 小計 | 5,637 | 6,216 |
| 利息の受取額 | 0 | 0 |
| 利息の支払額 | △169 | △170 |
| 災害損失の支払額 | △17 | — |
| 法人税等の支払額 | △1,004 | △2,394 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 4,447 | 3,651 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △3,001 | △3,256 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △27 | △41 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △316 | △405 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 20 | 30 |
| 建設協力金の支払による支出 | △512 | △602 |
| 建設協力金の回収による収入 | 148 | 177 |
| その他 | △40 | △60 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △3,729 | △4,158 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の増減額(△は減少) | — | 101 |
| 長期借入れによる収入 | 6,000 | 3,700 |
| 長期借入金の返済による支出 | △2,994 | △2,803 |
| リース債務の返済による支出 | △96 | △102 |
| 配当金の支払額 | △451 | △608 |
| その他 | — | 14 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 2,457 | 302 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △1 | △23 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 3,173 | △227 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 4,560 | 7,639 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 7,734 | 7,411 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
該当事項はありません。